

謹賀新年



日精会たより

古河電気工業株式会社
日光事業所退職者の会

日精会
発行責任者 日野 亮治
編集責任者 太田 啓三

日精会
会員状況
12月末現在
347名



会員の皆さん 明けましておめでとうございます

日精会会長 日野 亮治



いつも日精会の行事や運営に、積極的に参加ご協力をいただき有難うございます。

特に、昨年は「日精会創立40周年」の節目の年にあたり、記念式典や懇親会・記念誌の発行、そして「行幸啓100周年記念の和楽踊り」に積極的に参加したこと等、各事業を順調に行うことができました。心から、感謝、御礼申しあげます。

さて、一年を振り返り見ると、情勢の激変は驚くばかりです。先ず衆・参選挙で自民党が圧勝し、あつと言う間に政権が変わり、自民党の一強・野党多弱の政治体になってしまいました。それからの安倍政権は国民の6割が反対を叫ぶ中「秘密保護法案」を数の力で強行採決したり、原発ゼロを望む多くの国民の願いとは全く正反対の方針で、危険な方向に向かって正に民を恐れぬやりたい放題です。

その法案知つてりや票は入れてない：毎日川柳より

一方私たちは「超少子・高齢化社会」の、ど真ん中にいます。日本の総人口の25%が65歳以上の高齢者で、4人に一人は高齢者。少子化の身近な例は、清滝・安良沢小学両校の昨年4月の新入生は3名と2名、合計5名、又今市地区の大室小学校の全校生徒数はここ5、6年で100名近く減少とのことです。全国的には人口減で廃村一歩前がかなりあると聞きます。

加えて地方の有力大手企業の工場撤退、や海外移転が相次いでいます。このことは若者の雇用市場を狭め、非正規労働者増など低収入を余儀なくされ、やがて非婚化、晩婚化につながり、これ又「人口減」に更なる拍車をかけることとなります。このような状況下でアベノミクスで、国内消費を活発にして、夢よもう一度の経済成長が目標とはいえ、国民の目線でみれば悲観的です。消費税上がり、年金下がって物買えない、金使わない年寄り増え、消費、購買力の源泉たる子供や若年層が少なくて、一体誰が？の疑問がわく、現在我々は好むと、好まざるにかかわらず、(次ページへ)

わらくいけ

▼あけましておめでとうございませう。『光陰矢の如し』この歳になると月日の過ぎるのが早く感じる。▼先頃今市文化会館で映画「少年H」を鑑賞。同名の小説(著者妹尾河童の実体験)の映画化で、太平洋戦争直前から戦後の混乱時期を描いた、少年H(肇)の目から見た内容であった。父親がスパイの疑いで憲兵の拷問を受けたり、焼夷爆弾で街中が焼かれるなど▼今この時代と同じ様相は、突然国会で可決された「秘密保護法案」と似た戦前の暗い状況に戻ってしまうのではと危惧する▼加えて、中国・韓国を逆なでするような安倍総理の「靖国神社参拝」は、理解に苦しむ。同盟国アメリカでさえ不快感。衆参選挙での圧勝がこの傲慢さを生み出したのか許せない▼沖縄辺野古埋め立て承認も、金で釣ったとしか言いようがない。消費税・原発事故処理・武器輸出三原則解禁・憲法改悪、これでは国民の信頼は得られまい▼この四月、日光市は市長・市議選がある。身近な選挙だけに、明るい将来を期待して判断したい(〇)

巨大与党の政策に意のままに翻弄される状況にあり、一部大企業が儲けても、全体の国民生活は良くなりません。個々に生活の自衛を強く考えねばならぬ社会に生きていると思います。

さて、日精会本年度活動の特徴は、女性部が誕生した事と同時に女性の活動が活発になったことでした。特に歩こう会やグランドゴルフへの参加が際立って増えてきました。この事は役員熱心な勧誘もあつたと思いますが、しかし家庭内にいる女性が外に出ての諸活動に意欲十分なのが伺えます。

日精会の規約も改正し、奥様方も単独で入会し正会員となれますので、どうか入会して日精会の諸行事にどんどん参加して下さい。新年度は女性会員増で**会員数400名**を目指したいと思っています。各支部長、会員のご協力をお願い致します。

本年4月は日光市長選、市議選が行われますが、古河労組日光支部の方針に従い、市議選については2期目を迎える「**青田兆史(よしひと)氏**」を推薦決定していただきますので、特段のご支援ご協力をお願い致します。

末尾になりますが、本年も変わらぬご協力をお願いし、併せて会員と家族の皆さんの益々のご健勝をお祈り申し上げ年頭のご挨拶と致します

栃木県高齢・退職者団体連合

会長 三浦 健治



新年おめでとうございます。

低迷する経済や頻発する自然災害による疲れ切った年月を長い間過ごしてきた日本社会ですが、昨年は経済面で少しですが明るさめいたものを感じさせられました。今年はその一過性に終わらないよう願っております。醤油や寿司が世界の食生活の中で認められて久しいですが、昨年は和食が世界遺産になりました。食材なのか調理方法なのか和食の定義は分かりませんが、何にしても私たちの生活の一部でも、世界の理解が得られたことは嬉しいことでもあります。そして物作り大国から「クールジャパン」さらに「モッタイナイ」、「おもてなし」等、心の分野まで広がってきたように思います。

これが世界に広まり定着し、「世の中に蔓延している行き過ぎた経済至上主義を放逐する」ぜひこんな初夢、いや正夢を見たいものであります。

日本人は争い事を好まず年寄りを大事にする国民性でしたが、しかし、今日日本の高齢者は厳しい環境下に置かれています。退職者連合は「高齢者が安心して暮らせる社会」の実現を目指し、要求していきますが、老人が安心して暮らせる社会のシステムと、それに至る道筋こそ世界の遺産でなく、世界資産として歓迎されるはずです。今年も共に高退連活動を続けてまいりましょう。

日精会と会員の皆さまにとり、今年が良き年となることをお祈り致します。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

古河グループ労働組合連合会

日光地区支部 執行委員長 齋藤 幸博



日精会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族共々、健康で輝かしい新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、日頃より日野会長をはじめとする日精会会員の皆様方には多大なるご理解とご支援を頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

昨年を振り返って見ますと、電工については2013年1月に「全社事業構造改革に伴う人員再配置(全体像)」ならびに再雇用制度運用見直しの件」が提案され、労組としては、不安払拭に向けた職場オルグを行うと共に、再雇用されている方に対してもオルグを行い、相互理解を深め正式合意に至りました。

また、スカイにおいては、製板事業の構造改革に伴い、昨年四月一斉に再配置がされました。また、タイの新工場立ち上げへの携わりや、住友軽金属との統合が十月一日に行われ、「UACJ」が発足するなど環境が激変しております。労働組合も2014年1月1日をもって、「古河スカイ労働組合」から「UACJ労働組合」へと名称変更をいたしました。活動については同様に行ってまいります。

2014年は政策制度要求実現に向けた対応の一環として、4月には日光市議会議員選挙が執り行われます。

日光地区支部としては12月に現組織内議員の「青田よしひと」を推薦決定いたしました。4年前にも日精会会員の皆様のご支援・ご協力を賜り当選をさせていただきました。改めて感謝申し上げます。

今回は2期目の挑戦となり、まだまだ力の及ばないところもございしますが、重ねてのご支援をいただきたいと存じます。

さて、2014年の念頭となりますが、私が組合活動を始めてから17年が経過いたしました。活動の中で日精会の皆様をはじめ、様々な人との係わりの中で、自分自身成長できたものと考えています。

今年も改めて初心に立ち返り、古河のみならず地域や働くものの為に何ができるか、精一杯活動に取り組んで新たな喜びに繋げていきたいと考えておりますので、皆様のご指導をよろしくお願ひいたします。結びに日精会の益々のご発展と会員各位のご健勝を心から祈念申し上げます。新年の挨拶といたします。

希望に向かつて

今こそ共に試練を乗り越えよう！

衆議院議員 福田あきお



ております。

短い秋の臨時国会が、12月8日に閉会となりました。衆参のねじれが解消した事で、特定秘密保護法案の強行採決に見られるように、安倍政権の数による国会運営が目立つようになってきました。政権を脅かすような野党がなければ、米国のように1%の人が99%の富を独占する超格差社会になってしまいます。一度失った信頼を取り戻すのは容易な事ではありませんが、民主党の再生なくして国民の幸せにつながる日本の再生はありません。

そこで私は、民主党の再生の為の具体策を三つ、党の常任幹事会で提案するとともに、そのうちの一つを連合の皆さんに提案しています。

それは、民主党が生まれ変わり、連合と連携する事です。民主党は格差を拡大した新自由主義と決別し、連合が掲げる『働く事を軸とする安心社会を創る』政党として生まれ変わる事です。雇用は最大の福祉です。デフレを脱却し、経済、特に名目経済を成長させ完全雇用を達成すれば、税金と社会保険料が増加し、財政の健全化も進み社会保障の充実も可能となります。

また、連合の皆さんには、2割を切っている組織率を3割強に高めると同時に、必ず選挙に行く運動を展開してもらおう事です。千五百万人の仲間が投票に行ったら連合が支持する政党が政権を取り、最大多数の最大幸福につながる『働く事を軸とする安心社会』が実現できます。

この道程は厳しいかも知れませんが、民主党と連合が理念と政策を共有して本気でやる気を出せば必ず実現すると信じています。その為に、福田あきおの持てる力を十分に発揮して、まず栃木県から始めます。それぞれの希望に向かつて、今こそ共に試練を乗り越えましょう！

古河電気工業(株)日光事業所

所長 平田 雅治



日精会の皆様、新年明けましておめでとうございます。新たな気持ちで新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、経済環境を振り返ってみますと、1年前にアベノミクスが開始して以降、景気が回復基調となり、2020年オリピック・パラリンピックの開催地が東京に決定して、数年ぶりに明るい話題の多い年でした。

日光事業所としても、昨年のノーベル物理学賞受賞の決め手となった「ビッグス粒子の発見」に当工場で製造した超電導ケーブルが多大な貢献をしたといったうれしい話題もありました。一方で、流行語大賞に『ブラック企業』がノミネートされるなど雇用環境の厳しさにも目が向けられた年でもありました。

企業の社会的責任が強く求められる今、収益改善と同時に働く人の安全と健康にも積極的に取り組んでいかなければなりません。この時代の波を乗りきるには、自らを変革していく努力を続けて行かなくてはなりません。

今、古河電工は持続的成長を目指して、グループ企業が一つに結集して総合力で戦うためのワンフルカワ「One Furukawa2015」構想を進めております。構造改革をはじめ、組織や仕組みの改編・改革にも同時に取り組んでいます。大地を駆け回る駿馬の如く、力強く、そして迅速に全従業員一丸となって、これらの課題解決に取り組んで参る所存です。これからはOBの皆様方のご厚情を宜しくお願い致します。

最後になりましたが日精会の益々のご発展と、会員皆様のご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

古河スカイアルミ日光工場

工場長 後藤 日出男



日精会の皆様、新年あけましておめでとうございます。お健やかに新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

昨年の世界経済は、米国など先進国経済の持ち直しが見られたものの、中国経済の減速など、新興国を中心に景気減速懸念が強まりました。日本経済は、いわゆるアベノミクス効果により内需中心に景況感の改善が見られたものの、未だ先行き不透明な状況が続いております。

こうした中、昨年は日光工場にとっては歴史の節目となる年となりました。4月には、長い歴史をもつ工場の上工程である鑄造、熱間圧延、冷間圧延工程を閉鎖し、仕上工程に特化した新生日光工場としてスタートいたしました。また、10月には、古河スカイ(株)と住友軽金属工業(株)が経営統合し、(株)UACJが発足いたしました。これに伴い、古河スカイ日光工場は「UACJ日光製造所」と名前を変え、新たなスタートを切りました。アルミニウム業界は、国内市場の伸び悩み、海外メーカーとの競争激化などで大変厳しい状況に置かれております。そのような中で、今年度は、工場これまで行ってきた様々な改革の真価を問われる年となります。安全第一の理念を堅持し、国際競争に勝ち残り、真に競争力のある工場となるよう努力してまいりたい所存です。皆様には引き続きのご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

年頭に当たり、皆様の益々のご多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

日光市議会議員 青田 兆史



新年あけましておめでとうございませう。

日野会長をはじめ日精会の皆様には日頃ご支援を頂き、また、昨年中は公私ともにご指導賜りましたこと心から御礼を申し上げます。

皆様にご支えて頂きながら平成25年も無事に過ぎす事が出来、平成26年を向かえることができました。

平成26年に入りますとすぐに、関東大会少年アイスホッケー(以下IH)大会が日光で開催、第34回全日本中学校IH大会(東京開催)、第62回全国高校生IH選手権大会が八戸で開催、そして1月28日からは、ひかりの郷日光国体が開催されIHの聖地日光としても好成績が期待されます。私も国体成年IHチームの監督としても上位を目指して頑張ります。

さて、4月6日告示、13日投票の日光市議会選挙ですが、平成22年4月に初当選をさせて頂いてから早くも4年が過ぎようとしています。一期目に続きスポーツ振興・福祉の充実で日光を元気にしますので、日精会の皆様のご支援をお願いします。

末尾になりましたが、皆さまのご多幸をご祈念申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

後期各部行事終了

将棋部

日時 25年11月2日
会場 福祉保健センター
参加者 15名

- (A組)
 - 優勝 吉原重和 (今市北)
 - 2位 渡辺治夫 (安良沢)
 - 3位 斎藤 務 (安良沢)
- (B組)
 - 優勝 堀田清之 (大沢西)
 - 2位 井上保夫 (安良沢)
 - 3位 大出文男 (森友)

新年会のお知らせ

期日 2月17日(月)
会場 鬼怒川観光ホテル
詳細 後日案内をします

Gゴルフ部

日時 25年10月18日
会場 東武鬼怒川線大谷川下
参加者 33名(内女性12名)

- (男性)
 - 優勝 林 亮 (72) (安良沢)
 - 2位 加藤則男 (安良沢)
 - 3位 田中貞夫 (今市南)
 - 4位 鷹嘴 仁 (豊岡)
 - 5位 飯野 正 (大沢東)
 - 6位 岩本文夫 (安良沢)
 - 7位 三浦一郎 (森友)
 - 8位 竹熊国夫 (明神)
 - 9位 柳田 仁 (大沢東)
 - 10位 伴 一郎 (東町)
- (女性)
 - 優勝 篠原悦子 (大沢東)
 - 2位 加藤静江 (安良沢)
 - 3位 星野仲子 (細尾)

カラオケ部

日時 25年11月8日
会場 カラオケバンバン
参加者 14名

12時30分から15時30分まで3時間、1人3曲づつ、新曲、ナツメロなどを熱唱し、楽しいひとときを過ごしました。

最近、女性の参加も多くなり、部員の半数以上の参加があり、賑やかな和気あいの会合となっています。

囲碁部

日時 25年11月13日
会場 日光市中央公民館
参加者 5名

- 優勝 星 防人 (大沢東)
- 2位 大門 均 (森友)
- 3位 我妻三男 (森友)
- 4位 山崎勇一郎 (今市南)
- 5位 富本伸治 (久次良)

古河労組執行部と

日精会役員懇談会

十二月十一日、恒例の古河労働組合執行部9名と日精会役員8名で懇談会を開催しました。

日精会は労組の特段の財政的支援を受けていますが、古河OBとして現役中の職場・労組の経験談などを披瀝したり、現役労組の現状を聞くなど和やかに交流歓談をする事が出来ました。



G G大会参加者一同



新入会員紹介

入会を歓迎します

- ◎10月入会
 - 遠地鹿沼 橋本 昌彦様
 - 遠地高德 細井 建一様
 - 遠地小来川 田中 正一様
 - 安良沢 田中 一男様
 - 歩こう部
- ◎11月入会
 - 豊岡 我妻 善治様
 - ゴルフ部

ご逝去

謹んで心からご冥福をお祈りいたします

十一月十六日

久次良 村田 俊男様 93

編集後記

40周年記念事業は滞りなく終了し、新たな50周年へ向けてスタート。日精会の将来を考えれば、役員は順次若い人にチェンジをしなければと思っています。